

第5回 「カルタで学ぶ男女平等参画」

講師 青木 幸子さん (東京家政大学教員養成教育推進室長)

東京家政大学の学生が作成した『男女平等を考える教育カルタ』を使い、楽しみながら男女平等参画について学べるワークショップを行いました。「自分の中の小さな変化に気づくことから、改革への一歩がスタートします」といった力強いお言葉をいただき、参加者一人ひとりが日常生活を問い直すきっかけとなりました。また講座の最後に、自作のカルタを発表し合い、78首もの力作が完成しました。

第6回 「夫婦別姓を考える ～あなたにとって名字とは?～」

講師 笹川 あゆみさん (東京家政大学人間文化研究所非常勤講師)

日本では「女性にとっての結婚＝姓が変わる」という認識が社会で広く共有されていますが、自分の生来の姓に愛着を持ち、改姓に抵抗感を覚える女性たちもいることについて、わかりやすくお話していただきました。夫婦別姓制度に対して賛成派、反対派の意見を例に出し、一人ひとりが戸籍制度や名字について改めて考えることのできる講義となりました。

第7回 「第三の人生の住まいとケア ～デンマークの挑戦と介護保険の動向～」

講師 松岡 洋子さん (東京家政大学講師)

高福祉高負担の国として名高い北欧の国、デンマークについて紹介していただきました。介護の社会化が完璧なまでに進んでいるデンマークの様子を、「施設介護から地域居住へ」という高齢者福祉の動きと関連させてお話していただきました。また、日本における高齢者施設の変化を例に出し、これからの日本の未来について一緒に考えることのできる講義でした。

第8回 「人生100年 ～すべての男女に出番を～」

講師 樋口 恵子さん (東京家政大学名誉教授)

本格的な高齢社会を迎え、人生100年時代を迎えた今、長い長い人生をどう生きていったらいいのか考えさせられる講演でした。

「少子化により、血縁者の少ない社会になっています。ただ、血縁者が少ないからといって一人で生きていくわけではない。地域コミュニティを大切にし、お互いに援助し合えばいい。援助し合うことによって、新しいご縁が生まれます。血縁だけでなく、地域でのご縁を結ぶなどといった、新しい地域社会を創造していくときがきている」と語る樋口さんのお言葉が心に響きました。

参加者の声

● 明るく希望の持てる社会になるよう、できることから始めていきたいです。● 各国の高齢化の様子や、色々な活動の経験に基づいたお話だったので、内容が豊かでした。● 分かりやすい内容のお話、楽しく聞くことができました。



植木・ふすま張り、家事援助など、ちょっとしたお手伝いであなたの暮らし応援します!!

ソーイングルーム虹

安くて丁寧なお直し・オーダー、和服から洋服へリフォーム等、あなただけのファッション応援します。

区民まつり、地域のイベントでも小物を販売しています。

☎ 3965-4975

独自事業

§ お問合せ、ご依頼は
公益社団法人

板橋区シルバー人材センター

〒173-0004 板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター2階

☎ 3964-0871

HP検索 [板橋区シルバー人材センター]

いろいろな仕事募集

草刈り、庭木1本からの剪定
ふすま・障子の張替、通販などで購入した家具の組み立て、毛筆あて名書き、一般事務、マンション管理・清掃、屋内外の軽作業 他

お問合せはお気軽に!